

社会的孤立回復支援研究センター (SIRC)
キックオフ・シンポジウム



RYUKOKU
UNIVERSITY

孤立と社会

悲しみや不安を口にできる社会を

キーワード：孤独, 社会的孤立, コロナ禍, レジリエンス, 対話

孤立は、人々から生きるための力を奪います。

2022年度よりスタートした「社会的孤立回復支援研究センター (SIRC)」は、今回のキックオフイベントを通じて、Withコロナの中で孤独を抱え、社会的孤立に陥っている人々が、動き出すために必要な支援やコミュニティの形成について、皆さんと一緒に考えたいと思います。

社会的孤立回復支援研究センターは、“つまずき”からの“たちあがり”総合的・包括的な回復支援のネットワークの構築を目指します。

社会的孤立回復支援研究センター (SIRC) キックオフ・シンポジウム 概要

日時：2022年7月2日(土) 13:00-16:00

会場：龍谷大学深草キャンパス 成就館メインシアター

定員：75名(申込先着順・参加無料)

※後日、記録映像をアーカイブ配信予定(期間限定)

ゲスト：安田 菜津紀 氏

認定NPO法人Dialogue for People副代表/
フォトジャーナリスト

主催：龍谷大学 社会的孤立回復支援研究センター

Tel 075-645-2154 E-mail sirc@ad.ryukoku.ac.jp

共催 龍谷大学 犯罪学研究センター
協力 一般社団法人 刑事司法未来

プログラム (予定)

13:00-13:10 開会・学長あいさつ

【課題共有型円卓会議“えんたく”】※

13:10-13:40 ゲストによる話題提供

13:40-14:30 1st Session

14:30-15:00 参加者による課題共有

15:00-15:30 2nd Session

15:30-15:55 研究ユニット紹介

15:55-16:00 総括・閉会あいさつ

※“えんたく”は、新たな公共空間としての「ゆるやかなネットワーク」の構築を目指して考案された討議スキームです。

ゲストの話題提供を受けて1st Sessionで登壇者らによって語られた課題を、参加者間のワークショップで共有し、2nd Sessionでふたたび登壇者らが検討していきます。

1987年神奈川県生まれ。認定NPO法人Dialogue for People（ダイアログフォーピープル/D4P）フォトジャーナリスト。同団体の副代表。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に『写真で伝える仕事 -世界の子どもたちと向き合って-』（日本写真企画）、他。上智大学卒。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。



お申し込み方法

参加無料 申込制（定員75名）

参加をご希望の方は、下記URLまたはQRコードにアクセスの上、Googleフォームの必要事項をご記入ください。開催前にイベント参加者向けのご案内をお申込み時のE-mailに連絡します。

※後日YouTube配信を予定しています。アーカイブ視聴をご希望の方も下記よりお申込みください。

<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/event/entry-10494.html>



ご留意事項

- 申込期限：7月1日（金）正午 ※先着順・定員に達し次第、受付終了します。
- 申込み登録は、お一人様につき1回まで有効です。
- 感染予防の観点から定員を設定しています。ご参加は事前申込制（先着順）となり、お申込みのない方はご入場はいただけません。
- 入室時の検温 & 手指消毒、常時マスク着用、席の固定、定期的な換気、会場内での飲食禁止にご協力ください。
- 感染状況により入構制限が行われる場合があります。その場合、後日YouTubeで視聴ください。
- 事情によりお申込み後にキャンセルされる場合は、「7月1日（金）正午」までに、電話またはメールにて連絡ください。

会場アクセス

- JR奈良線「稲荷」駅下車、南西へ徒歩約8分
- 京阪本線「龍谷大前深草」駅下車、西へ徒歩約3分
- 京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約7分

